

ひがし しらかわ 広報

No. 181

'50 5 / 20

人口の動き

人口	3,991人
世帯	950世帯
出生	一人
死亡	9人
転入	17人
転出	56人

— 3 月末住民登録人口から

発行 / 岐阜県加茂郡東白川村 ■ 編集 / 企画広報課 ■ 印刷 / 関市中部印刷所

笑顔は 4年ぶり

3年続きの凍霜害という大きな試練を受けた村の茶業にも、今年は明るい笑顔がよみがえりました。
味と香りの白川茶は、今が収穫の盛りです。

—五加柏本地内で



主な内容

- 村長、村議選の結果…………… 2 P
- 村長、議長就任のあいさつ…… 3 P
- ポンプ操法郡大会で大活躍…… 4 P
- 印鑑登録制度の改正…………… 5 P
- オリエンテーリング大会の結果 6 P
- 村のスポーツ行事計画できる… 7 P
- 交通安全運動の推進…………… 8 P
- 守ろう環境と健康…………… 9 P
- 訪中青年の船レポート………… 10 P
- 村誌こぼれ話…………… 11 P
- ふるさとへの便り…………… 12 P
- お知らせは 4 ページ下欄から

統一地方選挙

明日の村政に手腕を期待

村長・村議会議員とも無投票当選

さる四月二十七日に行われた統一地方選挙で今後四年間の村政を担う村長と村議会議員十六名が決まりました。

本村村長、議会議員の任期満了に伴う選挙は、四月二十日に告示翌二十一日午後五時に締切られましたが、村長の立候補者一名、議員の立候補者十六名の届出がありました。

その結果、両方とも定員ということで無投票となり、二十八日行われた選挙会で正式当選が決まりました。

選挙会では、引き続き当選の村長と議員に当選証書とバッジが選挙管理委員長から付与されました。



選挙管理委員長から当選証書を受ける安江村長

村長に当選の安江多策氏は、過去四年間の実績が認められたことと、今後村政に対する手腕が期待されていると再選といえましょう。

また、議会議員では、現職が十名、新人が六名で、年齢も大幅に若返り今後の議会運営に大きな期待が寄せられています。

当選が決まった村長と議員の任期はこの四月三十日から始まり、山積みしている諸問題の解決はむろん、明るい村づくりの推進役として第一歩を踏みだされました。

議会第二回臨時会

議長に高木氏選ぶ

統一地方選挙後初めての議会が五月七日に第一回臨時会として召集されました。

この議会では、正副議長の選挙をはじめ議会各常任委員、監査委員などの選任が行われました。

その結果、議長には高木史郎さん、副議長に神戸奨さんが当選され、各委員長や委員も決まり、新しい議会の体制が整いました。

決まった役職は次のとおりです

- 議長 高木 史郎
- 副議長 神戸 奨
- 常任委員会委員
- 総務常任委員会 委員長—安江尚真、副委員長—村雲茂、委員—高木史郎、神戸

奨、安倍時夫、田口賢一

教育民生常任委員会

委員長—古田甲子雄、副委員長—安江文吾、委員—村雲忍、嶋田進、安江兼辰

産業土木常任委員会

委員長—村雲一男、副委員長—今井悟史、委員—松岡恭三、大坪信也、古田敬司

学校給食組合議員

高木史郎、神戸奨、村雲茂、古田甲子雄、安江文吾、村雲一男

防疫組合議員

高木史郎、神戸奨、村雲茂

病院運営委員

高木史郎、神戸奨

議会以外からの選任委員

田口庄之助、今井兼一、田口清

監査委員

田口平吉(知識経験者) 村雲忍(議員)

投票率 88.43 セン

県議会議員選挙の結果

統一地方選挙のトップを切って四月一日に告示以来、激しい選挙戦が繰り広げられていた県議会議員の選挙が、この十三日に行われました。

村では五ヶ所の投票所で、朝七時から晩の六時まで投票が行われましたが、私たちの身近な代表を選ぶだけに関心も高く、最終投票率は八八・四三割にも達しました。投票所別では、神付投票所が九

当選された村長・村議会議員の名簿

(村長)		当選された村長・村議会議員の名簿							(届出順)	
住所	氏名	年齢	職業	党派	現	新別	現	新別	現	新別
大明神	安江多策	50	農業	無所属	現	現				
(村議会議員)										
大明神	田口賢一	53	農業	無所属	新	現				
大平	神戸奨	48	〃	〃	〃	〃				
西洞	安倍時	58	〃	〃	〃	〃				
上親	田坪信	49	〃	〃	〃	〃				
久須	大古敬	48	〃	〃	〃	〃				
日向	古田甲子	50	〃	〃	〃	〃				
日平	松岡恭	54	〃	〃	〃	〃				
下親	安江文	49	旅館業	本党無	〃	〃				
神陰	安井江	44	製材業	〃	〃	〃				
中陰	安村江	45	製材業	〃	〃	〃				
黒宮	村雲雲	45	商農業	〃	〃	〃				
宮代	高木木	61	農毛業	〃	〃	〃				
柏本	嶋田雲	51	付毛業	〃	〃	〃				

謹んで就任のごあいさつを申し上げます。

この度村内皆様の格別なご懇情とご支援をいただき、引き続き村政を担当することにになりました。皆様の寄せられた深いご信頼に対し厚く御礼申し上げますとともに、その責務の重大さを痛感致す次第であります。この上はいよいよ決意を新たに、清潔で、誠実と愛情を信条に心の通った村政に臨みます。



の充実が必要です。

そして、住みよい豊かな郷土建設と、生き生きとした村民生活の確立を目指すために、過去四年間の勉強のさらに積み重ねと、諸施策の確実な結果を願う

人間性豊かな村づくりを

村長 安江 多策

すなわち、村民の心を施策の根幹に据え、全村民の生活を考え、常に問題を地域に引き下ろして、共に豊かにする調和のとれた福祉

ものであります。また住民福祉については、時流に乗る甘えを深くいましめ、村民と共感共苦相諮って村の発展と村民の幸せのために、精魂を傾け

行政と深いつながりを持つことを正しく認識し、また理解していただくことは、行政の場においてその時、場、事に即して、新しい発想と指導理念をもって話合ってい

く事が、正しい社会連帯観を持つた健全国民としての資質を培う教育であると信じます。間もなく完成する村民センターを始め、研修館、地区公民館を人づくりの拠点として活用し、自然と調和のとれた人間性豊かな東白川村と村民生活を生みだしていくことを最重点の施策とします。さらに、特産を生かした農林業の振興、地域格差是正のための道路行政など積極的に推進していく所存であります。以上、就任にあたり考えの一端を申し上げます、今後格段のご指導とご協力をお願いし、ごあいさつと致します。

今回の統一地方選挙による議会の改選で、はからずも議長に選ばれました。前年度に続き二年目でありますが、過去八年間の議員生活での体験を基に、この重責を及ぼさずながら全うする決意であります。



要望されるところ、望んでおられることが何んであるかを十分把握してこそはじめて的確な議決ができるものであり、我々議員は常にこの努力と冷静な判断を忘れてはなりません。

ついては、我々議員もなお一層の研究和努力を続けなければこの任務を遂行することはとうていおぼつかない状態であります。議員一同、この任務を果たすべくこん心の努力を傾ける覚悟でありますので村民の皆様の適切なご指導とご鞭撻の程をお願いするし

円満の中で十分な話し合いを

村議会議長 高木 史郎

今回の選挙は、戦後の本村村議選史上初めて無投票で議員が決まりました。無投票ということにより、議員としての責任の重さを更に痛感し、村民各位の絶大なご信頼に応えるべく、全精力を傾注する所存であります。

議会は、議決権が重要な仕事であります。これは、村民各位の

最近の地方行政は住民の要望も高度で多様となるに従い、その事務も非常に高度化、専門化し、かつぼう大、複雑化しております。議会の任務であるこれらの監督に

だいであります。議会運営につきましては、村勢の発展、村民の福祉というこの目標達成のため、円満を第一とし、十分な話し合いにより議会の意志

ともしれば表面のみに走りながら時代の流れではありませんが、もう一度初心に帰り、じっくり足もとを見つめて中身の充実をはかるためにもこの村民センターを最大限に利用したいものです。最後に皆様の一層のご健勝を祈念し、就任のごあいさつといたします。

投票区別の投票率

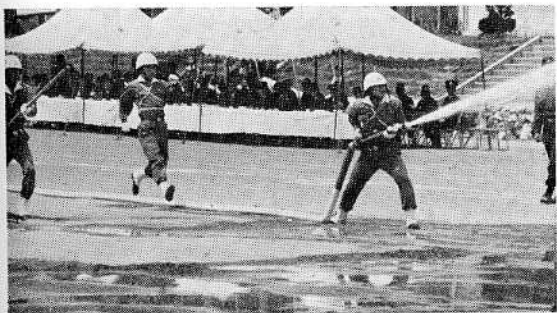
投票区	当日の有権者	投票者	投票率
神土	922	836	90.67
神原	335	312	93.13
越原	565	478	84.60
越上	473	412	87.10
五加	506	439	86.76
計	2,801	2,477	88.43

三・一三割のすばらしい高投票率を示しました。なお、開票は午後七時から役場で行われましたが、その結果は次のとおりです。

■岐阜県議会議員選挙の結果
投票総数
有効投票 二、四七七
無効投票 二、四六五
有効投票の内訳
青山 正吾 三三四
新藤 秀逸 一、〇九六
安江 かつや 一、〇三五

もうすぐ 村民センター完成

工事が急がれている村民センターは六月いっぱい完成、七月十八日竣工式が行われる予定です。



第19回加茂郡消防操法大会

本村チームが上位独占

優勝の第1分団は県大会出場へ

この五月十一日、坂祝町で開催された郡消防協会主催の第十九回加茂郡消防操法大会で、本村第一分団自動車ポンプが優勝、第三分団自動車ポンプが準優勝という輝しい成績を収めました。

あわせて優勝した第一分団自動車ポンプは、今年八月三日、不破郡垂井町で行われる予定の第二十四回岐阜県消防操法大会への出場権を獲得しました。

これで本村消防団は、第十七回大会から連続三回の優勝を遂げたわけで、日ごろのチームワークと訓練の成果が実を結んだといえます。

大会は、郡下消防団員の操法技術と士気を高め、あわせて火災時における有効適切な活動を確保する目的で、自動車、小型動力ポンプ操法を交互に毎年開かれています。

今年も、郡下七ヶ町村の精鋭十二チームが参加して熱戦を繰り広げましたが、行動、タイムに圧倒的な強さを発揮した本村チームが上位を独占し、消防東白川の伝統を守りました。

優勝と準優勝に輝く自動車ポンプの出場選手は次のとおりです。
優勝―第一分団自動車ポンプ
指揮者―今井邦光、一番員―安



→ 優勝に輝く第一分団の選手
↑ スピードと規律の限界にちようせん



→ 準優勝を獲得した第三分団の選手

江龍次、二番員―古田伸幸、三番員―田口洋児、四番員―村雲当正、五番員―安江建夫、六番員―伊藤宏行
準優勝―第三分団自動車ポンプ
指揮者―桂川久己、一番員―安江信一、二番員―安江晴夫、三番員―刈田節也、四番員―大坪隆司、五番員―村雲和男、六番員―安江忠昭

あなたの相談相手

ヤングテレホンの利用を

あなたはだれにも言えない悩みごと、困りごと、心配ごとなどでどうしようかと迷ったときにどうしますか。こんなときにあなたの味方になってくれるのが県庁内にある「ヤング・テレフォン・コーナー」(電話による少年相談)です。

電話は岐阜(〇五八二)七四一三〇〇番で、婦人相談員が受け付けています。

住所も名前も言わなくてよくそのうえ秘密を守ってくれるのでなにより安心です。

さあヤングの皆さん、今日から悩みごとや心配ごとでよくよめることはやめ、ヤングテレフォン・コーナーで相談し、明るく過ごしましょう。

大人の皆さんもお気軽にダイヤルをどうぞ。受付―平日は午前八時三十分―午後五時まで、土曜日は午後〇時三十分までです。



人の動きあれこれ



いつまでも
おしあわせに

(三月)

- 島倉利巳(平)
- 高木保子(日向)
- 今井和好(柏本)
- 渡邊ひろみ(白川町)



おくやみ
申しあげます

- 安江 茂(日向)
- 伊佐治はるの(下親田)
- 古田 香(久須見)
- 松岡 てい(陰地)
- 近藤か那(柏本)
- 小池みやの(中谷)
- 今井 こと(大沢)
- 安江房次郎(下親田)
- 今井さと(大沢)



今月の お料理

■ホウレン草とレバーの卵とじ
貧血のかたには最も良い料理です。朝食にぜひ作って下さい
(材料三人分)
ホウレン草一束、かしわレバ

九月から変わります

厳しくなる印鑑登録と証明の制度

印鑑登録と証明の制度が、今年の九月から新しく変わる予定になっています。

新しい制度の趣旨については次号から説明することにしますが、この制度が変わると「登録」が厳しくなり、従って今まで登録できた印鑑でもこれからはできないものもでてきます。

本号ではこの新しい制度による「登録することができない印鑑」について説明します。

これによって、現在登録をしているかたで自分の印鑑が間に合わなくなったり、新しく印鑑を作られるかたは早目に準備して下さい

■登録することができない印鑑
一、住民基本台帳、または外国人登録原票に記載、または登録されている氏名、氏もしくは名、または氏名の一部を組み合わせたもので表わしていないもの。
(注)たとえば、山川太郎(旧姓山田)の印鑑で登録できる場合―山川太郎、山川、太郎、山太など、縦横を交告、渡邊を渡辺、澤を沢、國を国などは認められません。

登録できない場合―やまかわたろうなど漢字を平仮名や片仮名にしたもの、芸名、ペンネー

ム、雅号など、また旧姓のものも認められません。

二、職業、資格、その他氏名以外の事項を表わしているもの。
(注)イ、印鑑のふちに紋様のつてあるものについては、その紋様が文字とまじらわしいものでなければ認められます。

ただいま開設中

移動住民相談室

村では、この五月から、皆さんに少しの時間に気軽に相談に来ていただくために、各部落へ出張して移動住民相談室を開設しています。

役場の民生課の行っている事務が、直接皆さん一人一人の利害に關することが多くあります。

国民年金、国民健康保険、遺族の給付金のことなど電話で相談を受けますが、電話では十分に理解していただくことができないことから迷惑をかけたこともありま

す。また、役場へ出かけて相談していただくのも、遠い部落のかたがたでは大変なことですので、直接

ロ、氏名のあとに「:之印」とか「:印」としてある印鑑で氏名との同一姓が考えられないものであれば認められません。
三、ゴム印、その他の印鑑で変形しやすいもの
(注)ゴムの印鑑や、材質が悪く早く摩耗してしまいうようなものは認められません。

四、印影の大きさが一辺の長さ八ミリ以上の正方形に収まるもの、または一辺の長さ二十五ミリ以上の正方形に収まらないもの
(注)この規定にあてはまる

係が出向き、相談や質問をお受けすることになりました。

相談には、民生課のそれぞれの事務担当職員が当たりますが、その場で解答できないような問題は県や関係機関と打合せて、後日文

書などでお答えすることにしています。相談の内容、相談所を開設する場所と日時、次のとおりです。

■相談の内容

国民年金、遺家族援護、更生資金、老人福祉、児童福祉、母子福祉、国民健康保険、環境衛生戸籍など民生課

月	日	会場	時間	対象部落
5	22	地集会場	午後6時30分~9時	藤地
	29	越原公民館	〃	日向坂
6	5	曲大公民館	〃	大野見
	12	曲大公民館	〃	宮代、久須
7	17	下親田クラブ	〃	田田田
	24	神明殿	〃	親親親
8	31	神付センター	〃	付尾、谷通
	14	西洞クラブ	〃	西洞

線有に事前、日時変更のお知らせを放送させていただきます。

印鑑は登録できません。
五、印影を鮮明に表わしにくいもの
(注)印肉をつける部分が悪いために印影がはつきりうつらないものも登録できません。
六、その他登録を受けようとする印鑑として適当でないもの
(注)一から五まで以外に登録印鑑として適当でないことを認めるとは登録することができません。

民生課

けいじほん

一、五十グラム、卵二個、だし汁大さじ五は、油大さじ二、三ばい@生麦少々、しょう油大さじ一ばい、みりん小さじ一ばい、酒小さじ一ばい、砂糖小さじ一ばい。

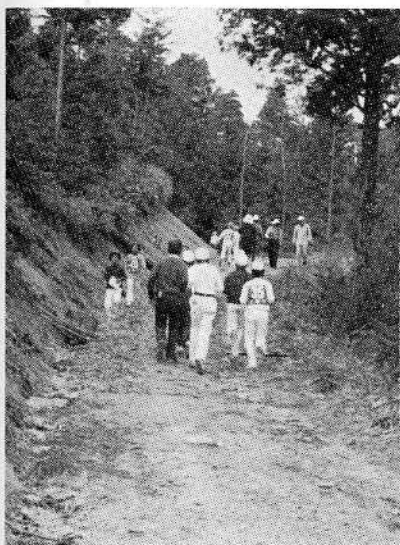
(作り方)

一、ホウレン草は普通にゆで、す巻に巻いて水気をしぼる。
二、レバーは水洗いして@の調味料を加え煮る。なべから取り出し細かくきざんでおく。
三、一、のホウレン草を一歩長さに切り、二のレバーと一緒にフライパンに油を熱し手早く炒め、だし汁を入れ、塩を少々入れ味をととのえ、卵のときほぐしたものを流し入れ良くかき混ぜ、いり卵のような状態になったら火をとめる。

■原付免許証出張試験を計画中原付免許証(50cc以下)を取得したいかたへお知らせします。
村と交通安全協会では、県の二輪車安全推進委員会の協力を得て、原付免許の出張試験を計画しています。

この試験は、七月初めに行う予定で、講習、試験とも本村で実施されますが、ある程度人数がそろわなくてはできません。そこで、この機会に免許を取得したいかたは六月末日までに役場企画広報課(有線二一八五)まで申し込んで下さい。

スポーツ
スポーツ
スポーツ
スポーツ



↑ 新緑の中かけ足で山を登る
→ これから廻るコースを地図に写すのも協議のうちです

オリエンテーリング大会 がんばった家族チーム

大盛況の自然に親しむスポーツ

地図と磁石をたよりに野山を駆け歩くスポーツ、オリエンテーリング大会が、この五日こどもの日に総合運動場を出発点に盛大に開かれました。

オリエンテーリングとは、地図の上に示された地点を磁石を使って順序よく探し、早くゴールすることを競う新しいスポーツです。

今度の大会は教育委員会が主催し、一般コースと家族コースに分けて行われました。

一般コースでは約八歳の距離を二十二パーティ九十人家族コースは約五歳の距離を二十パーティ百八人が参加スタートを待ちました。

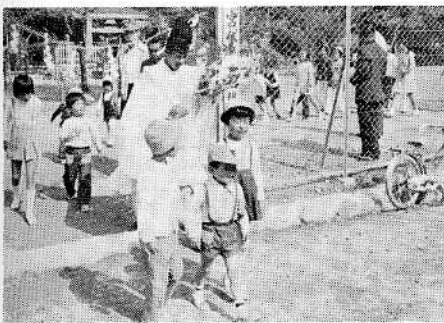
どの参加者も初めての試みとあって多少の



とまどいはあったものの、係から地図の見かた、コンパスの使いかたなどを習って、午前九時三十分ゼッケンを背に第一組がスタートそれぞれ一分間隔で目標地点を目指してスタートが切られました。

第一ポスト周辺では、なれないために山の中を手分けして探しているパーティもあったものの、しだいに早くポストが見つけれられ全パーティが時間内にゴールして係を驚かせました。

参加した人たちの中には、早く



五加公民館に隣接した五加神社の用地内に建設された宮代ちびっ子広場の完成記念式が五月五日の子どもの日に盛大に行われました。この広場は、五加神社や地元民の理解と協力によってでき上ったもので村では三番目のものです。遊具は、すべり台付きジャンクルジム、三人用ブランコ、固定式三欄低鉄棒、四人用平シソーが取り付けられました。

木立ちの緑に囲まれたこの広場は、子供たちの遊びの環境にふさわしく、バレーボールやキャッチボールなどもでき、体力づくり仲間づくりになり大きな期待が寄せられています。

村では、こうしたちびっ子広場を年次計画によって整備し、遊び場、運動施設に恵まれない地域の解消を図っていくことにしています。

(写真は完成記念式)

ワイイできたぞ 宮代にちびっ子広場

五加公民館に隣接した五加神社の用地内に建設された宮代ちびっ

- も次の大会を希望される声もあって、自然に親しむ中でのスポーツとして、今後ますます普及が期待されています。
- 当日の成績は次のとおりです。
- 〔家族の部〕
- 平均タイム1時間18分28秒
 - 一位 村雲邦彦ほか三人(平)
 - 二位 今井 登ほか二人(平) 1時間1分40秒
 - 三位 安江将一ほか四人 (上親田)
 - 四位 藤井茂樹ほか二人
- 〔一般の部〕
- 平均タイム1時間44分43秒
 - 一位 今井多喜二ほか三人 1時間3分20秒(中谷)
 - 二位 安江宏寿ほか二人 (中通)
 - 三位 安江博志 (中谷)
 - 四位 田口賢司ほか二人 (平)
 - 五位 安江正明ほか三人 (下親田)

村民総スポーツ化を目指す

50年度村の体育事業計画でできる

新年度村のスポーツ行事計画が決まり、それぞれの部への加入申込みも受付けています。

スポーツ熱は年ごとに高まり、今やスポーツは単なる遊びとしてではなく、日常生活の中に大きな役割を持つようになりました。

教育委員会と体育協会では、そのような村の人たちの要求に答えるため、一年間の体育行事の計画を作り、スポーツを通じて体を鍛え、融和を図ることにしています。本年度のスポーツ振興施策の特

長は、次のようになっていきます。

- (一) 一人でも多くの人たちが参加できるように、体育レクリエーションの場を企画する。
- (二) スポーツに親む機会の少ない社年層や婦人層に、気軽に参加できるスポーツを広める。
- (三) 各部落などの小グループスポーツ活動の芽生えを大切に、その育成を行う。
- (四) 婦人スポーツクラブ、職場チームなど、スポーツグループの育成を図る。

(五) 各種目の強化練習を進め、村代表選手の養成につとめる。

このように、社会教育の面でもスポーツ活動の占めるウェイトは大きく、夜間照明の備わった総合運動場を基点に、村民総スポーツ化を目指した計画が積極的に押し進められることになっていきます。

現在、村体育協会では七月に行われる加茂郡体育大会を目指し練習を行っています。

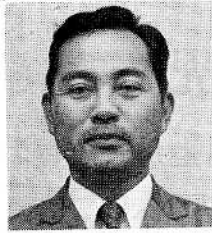
昭和50年度 体育事業の計画

期 日	行 事	場 所
5月から	加茂郡体育大会練習開始	
5月5日	第1回オリエンテリング大会	神土地区
6月1,2日	可茂地区バレーボール大会	中濃体育館
7月6日	加茂郡体育大会	八百津町
7月13日	剣道の部	〃
8月3日	子ども会ソフトボール大会	東白川総合運動会
8月15日	第4回村民野球大会	〃
8月17日	可茂地区体育大会	美濃加茂市
9月14日	第7回村民ソフトボール大会	東白川総合運動場
9月21日	中学校陸上競技大会	〃
9月28日	岐阜県体育大会	岐阜市
10月	婦人ソフトボール教室	東白川総合運動場
10月5日	各小学校運動会	〃
11月3日	第3回村民運動会	〃
11月30日	第6回村民卓球大会	東白川体育館
12月7日	第10回加茂駅伝大会	八百津～美濃加茂市
1月2日	第4回新春バスケットボール大会	東白川体育館
1月11日	第2回子ども会卓球大会	〃
2月8日	第3回村民剣道大会	〃
2月15日	第2回村民スキー大会	未定
3月	卓球教室	東白川体育館

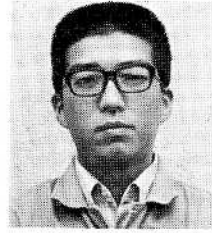


農家との対話が目標

指導普及に活躍中のお二人



小倉農業改良普及員



田内蚕業指導員

あつた丹羽農業改良普及員と、長瀬蚕業指導員が転出されました。その後任として、前任地下呂町からベテランの小倉成志農業改良普及員と、美濃加茂市古井地区から新進気鋭の田内一郎蚕業指導員が赴任され、さっそく普及指導活動を進められています。

小倉さんは白川町三河に自宅が

この四月に県職員の異動によって、長年にわたり本村農業技術指導に貢献の

あり、長年にわたり農業改良の面で活躍されてきたかた、一方、田内さんは武芸川町出身で、まだ独身の好青年です。構造改善事業や山村振興事業によって、村の農業体制は軌道に乗っているといえます。

お二人の活躍によって、さらに本村の基盤産業である農業の振興を期待したいものです。

まず指導目標として「農家との対話」を基本にした体制づくりで望みたいとはりきられています。

クラブを作つて

婦人のスポーツを育成

ママさんバレーの「花の木クラブ」や卓球婦人部は以前から活躍中です。

このほかに、昨年度から平田地区、上親田、越原の婦人有志がスポーツクラブを結成し心身の健康を保ち、スポーツを通じて親睦を

また、それぞれの部へ入部を希望されるかたは、教育委員会または、部長へ申し込んで下さい。

バレーボール部 安江 誠(大明神)

バスケット部 古田公平(平)

ソフトボール部 樋口京一(中通)

軟式野球部 安江建夫(平)

テニス部 古田茂樹(久須見)

クレー射撃部 中島克己(平)

卓球部 山口和久(平)

陸上部 古田勝彦(平)

剣道部 安江正大(日向)

ラクビー部 田口光洋(中谷)

スキー部 今井直美(下野)

深め、また子供たちと遊ぶ機会を設けよう」と活動を行っています

村でも、本年度は婦人スポーツクラブの育成を主眼に、六月から八月にかけて第一回のスポーツ教室(ソフトボール)を開きます。

スポーツを楽しみたい婦人の皆さん、何人でもけっこうですからクラブを結成して教育委員会まで申込んで下さい。

園児たちも折紙で協力

盛り上がった春の全国交通安全運動

5月12日から始まった春の全国交通安全運動は、各地で多様な行事や安全指導が行われ、住民への積極的なPR活動が繰り広げられました。



↑ 栗本八重子さん

この四月から、末の娘が三歳児保育に入園いたしました。毎朝大きな声で「行ってきまあす」と、元氣良く出かけて行きます。「行ってらっしゃい、車に気をつけてね」は、私の口ぐせのよう

本村でも村の交通安全対策協議会の開催、運転手への街頭呼びかけや保育園での親子交通教室、また期間中を通して行った街頭補導には青年団も参加し、事故防止の啓蒙に協力してくれました。

なかでも保育園児から、交通安全の祈りをこめて鶴や金魚、やっこさんなどたくさんの方々が折紙が届けられましたので、街頭呼びかけの時に広報マツチやチラシと共に配布しました。

村内における最近の交通事故発生状況を見ますと、四十八年が二件、四十九年が四件と



県下でも少ない方だったのが、今年に入り四月末現在ですすでに三件発生し、近年にない事故の多発が予想されています。この事故のほとんどが、幼児の飛び出しによるもので、母親の交通意識が問題になっています。

幼児を交通事故から守るのは、お母さん/あなた自身です。お母さんとはどこも絶対目を見えないこと、道路を歩くときは必ず手をつなぎ、横断するときには照れないでしっかり手を上げて手本を示しましょう。

子供はお母さんの行動を見習います。大人ではばかりの思ふことも、子供のために実行するようにして下さい。↑安全運転の願いをこめて

になってしまいました。近頃のように車が多くなつては私の家ばかりかどこの家庭でも同じことだと思えます。特に雨の日は傘をさして道幅の

を見たら徐行し、十分気をつけて頂きたいと思えます。保育園児も黄色の帽子に、腕には「こうつうあんぜん」と書いたワッペンをして安全運動に勤めて

命が交通事故で奪われるのを目に本当に身のちぢむ思いです。今年には岐阜県は交通事故死日本一となっています。その一番は運転手の無謀不注意運転のスピードの出し過ぎ、第二が居眠り運転、第三がぼんやり、わき見運転となっています。やはりこんな運転をしたら事故が起きるものとなります。

全文交通安全交

子供の安全を願って

五加柏本 栗本八重子

狭いところを並んで歩くため、車にあたるのではないかしらと一番心配します。雨の日は運転手さんの方で子供

います。テレビ、新聞では毎日のように幼児の交通事故が報道され、アツという瞬間、思わぬところで幼

もし不注意でこどもが飛び出してもすぐ止れる、一人一人がそんな気持で毎日安全運転して頂きたいと、心に願っています。

けいほう

■善意の寄付紹介

過日、村の社会福祉事業や村内の保育園、小中学校へ、現金や物品の温かい寄付がありましたのでご紹介いたします。これらの寄付は、それぞれの意志にそって有効に活用させていただきます。

—敬称略

(村の社会福祉事業へ)

現金五万円 安江繁美(宮代)

—飛騨川バス遺族会から八

一七災害見舞金をいただいたので、その一部を不幸な人たちの救いの足しに……。

現金一万円 安江益良(柏本)

—村から委嘱された茶園の気象観測の担当を、社会福祉に役立ててと……。

現金三万円 安江 浩(大明神)

—亡くなられたお母さんの香典を、村の老人福祉事業に役立ててと……。

竹ほうき 百本

五加老人クラブ寿会

—村内の小中学校、保育園、

公共施設の美化に役立ててと

(五加保育園へ)

室内用鉄棒一セット

昭和49年度卒園児保護者一同

絵本六十冊と絵本立て

今井猛夫(柏本)

幼稚園百科十巻

栗本錠一(柏本)

(神土保育園へ)

絵本五十五冊

昭和49年度卒園児保護者一同

昭和49年度卒園児保護者一同

守ろう環境と健康

ごみの不法な投棄は取締り

「ここにゴミを捨てないで下さい」という立看板があちこちに見られます。

ところがその下は、ぎまげてゴミの山となっており、郊外の空地、雑木林、河川の堤防や河川敷は、いたるところでゴミ捨て場と化しています。

木くず、紙くずをはじめ、不燃物、大きなゴミなどトラックで夜間こっそりとやって来て捨てて行くことが多いのです。また最近では汚泥、廃油、家畜のふん尿などのような、いわゆる産業廃棄物まで不法投棄する悪質な行為も見受けられます。

■ゴミは公害の発生源

これら不法投棄されたゴミは、生活環境を破壊するばかりでなく健康を害する場合もあり、具体的には次のような公害の発生源となります。

(水質の汚濁)

川にゴミなどが捨てられると、水が汚れるほか、川底や川岸にたまりやすくなります。また工場などから出る有害なものが含まれていると少量でも魚をへい死させます(悪臭の発生)

ふん尿はもちろん、残飯、魚野菜くずなど腐敗しやすいもの

は悪臭を出します。
(土壌の汚染)

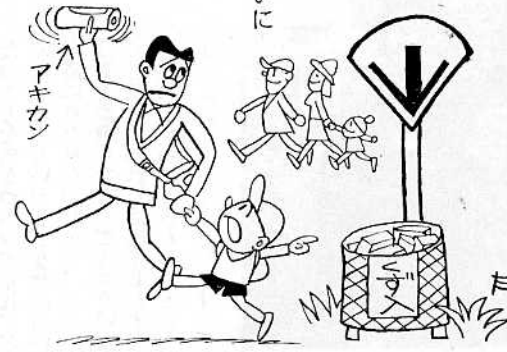
廃油、重金属を含む汚でないなどは土に浸み込んで土壌を汚染します。

このため、各地で環境美化運動がくり広げられていますが、警察でも公害事犯として厳しく取り締まっています。

■ゴミは適正に処理

ゴミの適正な処理と生活環境を保全するために定められた法律が「廃棄物の処理および清掃に関する法律」です。

日本をきれいにしましょう



工場、事務所、商店など事業活動に伴うゴミ、家庭からのゴミと同様なものは一般廃棄物です。質的に処理が難しいものや量的に多いものは公害の発生源となりやすいので、その中で特に燃えがら、汚でい、廃油、廃プラスチック、家畜のふん尿など十九種類に

ついては、産業廃棄物として定められ、処理方法は廃棄物の種類に応じてそれぞれ基準が設けられています。

この法律では廃棄物(汚物・不要物)を排出する者の責任、ゴミ処理の方法などについて次のように定めています。

家庭からゴミを一般廃棄物とい、処理方法は次のとおりです。市町村の行うゴミ収集日に指定の場所に出す。

生活環境に支障のない方法で焼却などする。

います。

いずれも全面的に事業者自身の責任で処理することになっていすが次のことに注意して下さい。

産業廃棄物の場合、事業者自身が処理するときはその処理方法に問題が生じやすいので、保健所に相談してから処理する。運搬、処理をほかの業者に委

託する場合には、市町村長、知事の許可を受けた業者かどうか確認した上で依頼する。

■不法投棄を見かけたら

廃棄物の不法投棄は、その状況によって
。廃棄物の処理および清掃に関する法律
。河川法。自然公園法
。毒物劇物取締法
。軽犯罪法
などの法律違反となります。

警察では、県民の生活環境や健康を守るために産業廃棄物の不法投棄など悪質なものに対しては特に厳しく取締っています。

不法投棄現場や、産業廃棄物などが不法投棄されているのを見かけたときは、すぐ警察へお知らせ下さい。

■村で特に守りたいこと

(川をきれいに)
これからは、魚釣りや水泳など水に親しむシーズンです。空カン、空ビンなど特に危険の多いものは捨てないようにしましょう。

川はみんなの心がけで見違えるほどきれいになります。

(家畜のふん尿は消毒を)

家畜のふん尿の推積場所は、はえや、かの発生源となります。周りの人のめいわくにもなり衛生上からも必ず、一定期間内に病害虫予防をするようにして下さい。

けいじばん

- (教育委員会へ) 現金十万円 加藤公一(栃山)
- 東白川学校教育振興に役立ててと.....
- 図書(日本の反省全三巻) 安江喜好(黒淵)
- 図書(訪欧大飛行誌) 田口武夫(平)
- 図書(世界文学全集五十六巻) 今井兼一(大沢)
- (東白川中学校へ) 演台一式 昭和四十九年度卒業生一同
- スリッパとぞうきんたくさん 婦人会神土支部
- (神土小学校へ) 電池時計四個 昭和二十二年卒業生一同
- トラペンアップ一個 昭和四十九年度PTA
- とび箱セット二組 大坪良一(上親田)
- 八ミリ撮影機一台 昭和四十九年度卒業生一同
- スリッパとぞうきんたくさん 婦人会神土支部
- (越原小学校へ) 台湾蝴蝶一セット 安江 浩(陰地)
- ラジオコントロール時計一個と岩石圖 昭和四十九年度卒業生一同
- 越原の資料一冊 名古屋女子大学
- 茶 二 鉢 田口迪夫(大明神)
- ブラジル蝶の羽のモザイク 菅井正子(ブラジル)
- (五加小学校へ)

生き生きとした国民服

見習う事多かった中国の生活

県が主催する訪中青年の船に本村から新田崇子さんが選ばれ、四月八日から十五日間中国を訪問。視察や見学、現地青少年たちとの交歓などを行ってきました。

本号では、そのレポートを紹介いたします。

英国船コーラルプリンセス号（二万トン）が、神戸港を出発したのは小雨の降る四月八日夕方五時だった。

半日近くを要したいろいろな手続きや行事をすませて皆少し疲れぎみの顔である。

しかし船に乗りこんで、青い太平洋、白い波をみるとそんなことも忘れ、これから初めての外国、長期間の船の旅が始まるのだと思うと胸がときめいた。

船内ではぎっしりつまった研修で多少うんざりもしたが、そんなことは言っておられず、船酔いと戦いながら、こなすのに必死であった。

船中での唯一の楽しみは食事と夜のほんの少しの自由時間にバーなどで費す時間だった。

四月十一日早朝、とうとう上海船が着くしばらく前から音楽と踊りで歓迎してくれる様子がみえ、胸が熱くなった。

上海の町は非常に質素という印象を受けた。まったく飾り気のな

いビルが建ち並ぶ中で真赤な字で「毛主席万歳」という字が非常に目立つ。

また、ゴミ一つない広い道路、必ずある街路樹、自転車を手をふって行きかう国民服の老若男女の労働者。古い建物、整備された道路、そして

地味な国民服、生き生きとした労働者、一見違和感がありながら、

中国人民の生活がにじみ出ている気がした。

上海ではふくたん大学日本語科の章さんとほか三名が私たちのグループの世話を下さった。

彼女は二十四歳、大学で日本語を学び、今年三年生。二年間でほとんど日本語をマスターしているのに驚いた。

それぞれ見学先での座談会で通訳をしてくれたが、先生からはの少し注意されただけ、私たちは必須科目である英語を中学校から

八年近く勉強しながら、会話も文法もまるっきりだめなのに比べ、教育方法がいかに身につくようになされているか驚いた。

彼女と友だちになれ、上海での三日間生活を共にしていると、もう昔からの親友だった気がしてならなかった。

頭がよくて、心から親切にみんなのことを気をつけてくれ、どんなことでもいっしょうけんめいの姿に打たれた。しかし、そういうことが無理なく、ごくさりげなく行動に表われる点は接した中国の人たちから感じられることだった。



→ 案内の章さんとともに上海ふくたん大学で

上海では、上海工業展覧会、パシダのいる西郊公園、普陀区少年

官（これは日本の課外活動で、音楽、舞踏、珠算、ハリ、合唱などいろいろある）長白新村小学校、保育園、病院、じゅうたん工場、ふくたん大学、人民会社内の見学と家庭訪問、ろじん記念館見学をし、毎夜、晩さん会、映画、劇などを観せてもらった。

レセプションの代表あいさつで女性の多いこと、またどんな工場農場でも男性と同じように女性も働いている点日本と違う。女性は天の半分を支えるということ、権利と義務が果たされているといえよう。

教育面で、日本では義務教育というが、中国では教育は義務ではないという考えで、学んだことを常に実践するという精神で貫徹されている。

医療では、予防を主として、予防知識、簡単な治療知識は人民が身につけている点は我々見習うべきである。

どんな農村へも医療機関スタッフが配置されている点注目した。はじめての中国大陸、上海で、さまざまな感想を胸に友だちになった章さんと胸をさかれる思いで十三日上海港をあとに天津へ向かった。

レポートを募集

最近、村の皆さんで海外や県外へ視察や研修された方は、係までレポートをお送り下さい。

かたがは

書架一基と児童図書九十冊
加藤功雄（柏本）

携帯拡声器

日本立体模型地図

昔のおじいさんの生活の資料

昭和四十九年度卒業生一同
児童図書三十冊

安江正明（柏本）

（山村開発センターへ）

電気あんまき一台

桂川亮三（栃山）

テーブル用花生け十個

安江孝（下親田）

時計一個 安江錠太郎（黒瀨）

掛軸一幅 藤井茂樹（加舎尾）

びょうぶ一架

早瀬正己（東京）

座卓、花台 婦人会神土支部

現金二十万円 匿名

大集会場どんちよう一式

東白川村商工会

油絵一架 長瀬秀雄（御嵩）

現金一万円

東白川村民踊クラブ

健康相談室机・いす一式

東白川村連合婦人会

国土法に係る土地売買の届出

は早めに

昨年十二月二十四日から施行

になっている国土法に係る土地

の売買等の届出（本村の場合一

万平方メートル以上）は、早めに行

て下さい。

必要書類や、届出の方法は企

画広報課で行っていますから相

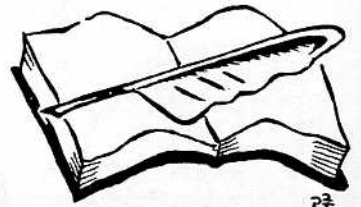
談においで下さい。

なお、届出から六週間以内は

契約はむろん登記もできません

のでご承知下さい。

村誌こぼれ話



編さん室だより

「苗字御免」と名前

昔の人はよく名前を変えたり、同じような呼び名があったりして村誌の資料を調べるとき、同一人物なのか別人なのかという判断に迷うことが多くあります。

士農工商の身分の区別が厳しかった江戸時代、「苗字」や「帯刀」は武士だけが持つ特権で、一般の百姓、町人は苗字(姓)を許され

ず名だけを唱えていました。もともと、庄屋や組頭などの町役人の中で特に功勞のあった者は「苗字御免」や「帯刀御免」を許されましたが、その場合でもたいていは、その人一代に限られ子孫代々へ継承されることはごくまれであったようです。

それだけに名前の付け方にはずいぶん苦労したようですが、名前だけではどうしても同じような呼

び名が多く、したがって土地名や家号、あだ名を付けたたりして区別していたようです。

名前を変える場合一般的には、幼名を成人後に改名したり、親の名を子が受け継ぐという例が多いのは、当時は庶民の名前を付けるには、厳しい禁令があったからともいえます。

將軍家や苗木藩主、その近親者と同名または同字を一般に付けてはならないし、現に付けている者でも、直ちに改めるようにとたびたび藩命を出しています。

庶民にとつてはずいぶんめいわくな話ですが、藩の命令とあればしかたがなかったといえましょう。そのような例を史料の中から二、三拾ってみると、寛政四年(一七九二年)に苗木藩奉行からつぎのようなお触れが出されています。

源之進・源次郎・丈助・惣右衛門・仙右衛門・伝治

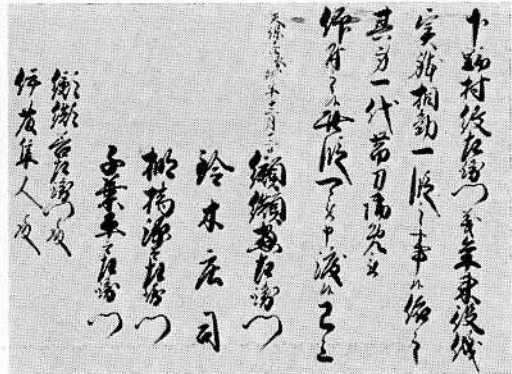
右の類々の名は、差合候間、帳面吟味の上、相改め候様、申渡す可く候、村方勝手次第順達留村より相戻され候也。

寛延四年辛未年正月 東新五左衛門 領内村々庄屋中

また、天保三年(一八三二年) 神土村の庄屋留書の中にも、次のような記録が残っています。

御止め名の覚
猪右衛門・正左衛門・孝左衛門
平太左衛門・源左衛門・次郎左衛

門・権左衛門・庄司・孫三郎・才八・才六・勇次・一郎・久・秀、定、丈助



このように、次々と名前に制限されると、何度も改名の必要が生じたが、うつかりして改名しないでのいと厳しいせん議を受けなければならず、次の史料はその一例をしめすものです。

右同村西組要助組下定八郎俸乙次事 常次郎
右同組半次郎組下政次郎俸乙助事 文之助
右之通改替、^一俸御断申上候、以上 神土村平組頭 忠七郎
明和四丁亥年十一月 同村西組頭 恒次郎
同村東組頭 弁藏
同村庄屋 治郎助
(奉行)
曾我万右衛門様

六月四日から十日までは「歯の衛生週間」また四日は「むし歯予防デー」です。

この機会に今一度、自分の歯、家族の歯について考えてみて下さい。

現在の日本人のむし歯は、乳歯から見ると一歳で一二・三割、二歳で四七・四割、三歳で八七・七割、四歳で九四・二割、七歳で九七・七割と高率です。

村の昨年の三歳児検診の結果では九三割でした。

永久歯においても、五歳で八一割、六歳で三六・七割、七歳で六三・一割、九歳で八八・九割、十一歳で九一・二割、三十歳代で九

八割となっています。このように、むし歯はだれもが持っています。しかし、これは直接死因にならないばかりか、歯が



⑬ 歯の健康を考えよう

まったくなくても生活する上で、多少の不便はあっても慣れてしまえば別に食事でもできることなどから軽視されていると思われれます。

- (一) 食事の後に歯みがきをする。
- (二) 乳幼児のむし歯予防は、お母さんの責任です。
- (三) 歯ブラシは大きすぎず、自分に合ったものを、「ブラシの長さ」は三センチ以内」
- (四) 一日三回、食後三分以内、三分間の歯みがきの習慣を。

ふるさとへの便り



社会人としての義務痛感

村の広報でふるさとが近くに

毎日毎日寒い日続きですが、皆さんお元気のことと思います。先日は「ふるさとを支える若い力」新成人住所録を送っていたいただきありがとうございます。また、お祝のお言葉もいただきました。ほんとうにありがとうございます。

早いもので私も成人になり、いろいろとがんばらなくてはなりません。一人前の社会人として、大きな義務を与えられたような気さえします。何事に対しても今までの子供から大人へのイメージチェンジへと努力しなくてはなりません。

今、私は、寺田商店といつて守山区では米穀商として大きく取り組んでいる店で働きながら、夜は洋裁研究所へかよい、好きな洋裁にとがなばつています。この洋裁も始めてからもう三年です。一応師範科に席がありますが……。ふるさと東白川へも、年に七、八回は帰っていますがやっぱりいものです、ふるさとって……。いつまでもふるさと東白川として良き村であってほしいものです。ではきょうは、お礼かたがた近況お知らせまで。

名古屋市守山区小幡字茶臼前 一五五

寺田商店内 安江富美子



びっくり

150年前のもみ

一見何でもないちよっと大きいと思われるだけの「もみ」ですがこれが今から150年前のものだとしたら驚かれるでしょう。写真の中央がそのもみ、右はしの3粒は現在のものです。発見されたのは村誌編さん室。文政6年から12年までの古文書を調査中、とじてあったこよりの結び目にはさまっていたものです。

気象の変化や病虫害などによって豊凶の激しかった稲作をして一粒の大きさ皮の厚さからそのたくまじさが想像されるようです。

先日家へ帰りましてたところ、机の上の一部の広報がおいでになりました。なにげなく目を通してみたところ、忘れていたふるさとがほんとうに近くに感じられたのです。家の人にたのんで出してもらい目を通してみました。そこで、私の所にも広報を送っていただけだからと思ってお便りしました。岐阜へ来て二年、仕事にも察にもなれたのですが、不況な



あなたの作品をお寄せ下さい

・初心者、特に若い人達の投稿を歓迎します。
・毎月末までに神戸田口良三宛に出して下さい。

星影を踏みて二十俵の小作米納めし過去を想い安らぐ
夕餉とき別れし妻の文を見つ空しく消えし日日がなつかし
安らかに眠るが如く逝きし伯母八十路の坂は険しかりしよ
安江はる多
いつの間に運ばれ居しか朴の木は土手に据えられ芽がふくらみぬ
田口きのえ
雲一つなき青空のいつまでも続けと祈る美しき故郷を
安江すみよ
幼な孫小さき柏手音立ててみ霊の前に吾の真似をする
今井志津
入園の双生児の孫を見送りぬふりかへりつつ娘にひかれゆく
安江龍玉
富山より来し薬屋がくすり呑む水を呉れよと吾に言ふなり
安江澄
茶刈機を背負へば心も若やぎて自動車免許も欲しき此頃
安江友子
今の世に使い途なき廃品と思ひながらもまた整理する
田口すゝ
卓上に反古の紙敷き五十年の豊に疲れし堅き爪を切る
安江と志江
山川の鳴瀬の風のやや冷えて散りいそぐなり桜の花は
田口良三
新しい方も段々加はり、それぞれに進境が見えて嬉しい事
です。紙面の都合で一首つづ頂きましたが、多く寄せられた
方には他にも佳い歌がありました。
歌は遊びではありません。常に自分の生きざまを省み、
風土(自然)はもちろん、人間生活に生起する感動を三十一
音の詩として整へてゆく仕事です。自分の心を大事にし、自
信をもって勉強しましょう。
良生
ときですのでこの数週間仕事が少
しきつ、弱音をはいっていた私で
した。でも広報をみて、東白川の
人はこんなにもがなばつているの
だから私も負けないようにやらな
ければと思いました。
お手数ですが、送っていた
だければ幸いです。
岐阜市上川手六四
岐阜縫製内 安江 典子